

小学校四年

チャレンジ 話すこと・聞くこと

この音声問題は、第四学年国語問題の冒頭に放送するものです。

はじめに、話すこと・聞くことにチャレンジしましょう。今から一回だけ、音声による問題を放送します。よく聞いて、あとの問題に答えてください。問題用紙は開かないでください。聞いていて大切だと思うことは、表紙のあいているところにメモをしてもかまいません。

四年一組では、毎日、帰りの会で、スピーチをしています。今日は、みかさんの番です。みかさんは、スピーチをするためにスピーチメモを作りました。そのメモにそってスピーチをします。あなたも、学級の一人になったつもりで、スピーチの内容やスピーチの仕方に気を付けて聞きましょう。

わたしは、先週の日曜日、市民会館で開かれたピアノの発表会のことについて話します。

はじめに、発表会で演奏する曲を決めるとき、どの曲にするか、ずいぶん悩みました。そして、ちょっとむずかしい曲に挑戦することにしたのです。

でも、練習はなかなか思うように進みません。発表の日が近づいて、気持ちも焦ってきました。

「もう、あきらめて違う曲にしようかな。」と思ったこともありました。

そんなとき、友だちのさおりさんが、

「大丈夫だよ。みかさんなら、きっとできるようになるよ。最後まで一緒に頑張ろう。」

と励ましてくれたのです。

そして、発表会当日を迎え、いよいよわたしの番になりました。わたしは、「上手にできるかな。」と不安と緊張で、胸がどきどきしていました。ピアノに向かって歩いているとき、足がふるえているのが分かりました。

発表が終わって席にもどると、

「よくできたよ。上手だったね。」

「よく頑張って弾いたね。」

と、お父さんやお母さん、遠くからきてくれたおばあちゃんが、にこにこしながらほめてくれました。

わたしは、さおりさんに、

「あきらめようとしたとき、励ましてくれてありがとう。」

とお礼を言いました。

さおりさんは、

「よかったね。うまく弾けて。」

と、笑顔で言ってくれました。

わたしは、感謝の気持ちでいっぱいでした。「きつくて途中であきらめられないで、頑張って練習してよかったな。」と思いました。これからは、もっといろんなことに頑張りたいと思います。

これで、わたしのスピーチを終わります。

放送はこれで終わりです。

それでは問題用紙を開いて始めてください。